

試合番号 : 350	試合会場 : 日立市池の川さくらアリーナ	観客数 : 1,267		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:26	試合時間 : 02:26		
主審 : 津嶋 由香	副審 : 桑原 健介			
日立Astemoリヴァーレ	通算 3勝 5敗 ポイント: 8	21 第1セット 25	JTマーヴェラス	通算 11勝 0敗 ポイント: 31
監督コメント まずホームゲームの素晴らしい雰囲気のおかげでゲームができたことを嬉しく思います。現在首位のJTに対して選手はやることを明確にしながら、勇気を持って戦ってくれたと思います。敗戦自体はものすごく悔しいので、明日は一丸となって何としても勝ちを掴みにいきます。ファン、サポーターの皆様会場一体となった応援が本当に心強かったです。明日も共に戦ってください。	2	25 第2セット 21	3	監督コメント 本日もたくさんの応援ありがとうございました。年内最後のリーグ戦であり、全員がいい顔をして応援に来てくださる皆さんに最高のパフォーマンスを見せようと、意気込んで今日の試合に臨みました。サイドアウトがリズムよく奪えず、日立Astemoの粘り強さに苦しむ場面が続きましたが、全員で非常にタフなゲームを取りこぼしたことは良かったです。課題も多く見つかったゲームになりました。課題を整理して謙虚な気持ちを忘れずに、年明けからのリーグ戦ではさらに進化した姿がお見せできるように、全員で準備していきたいと思います。引き続き熱い応援よろしくお祈りします。
		22 第3セット 25		
		26 第4セット 24		
		9 第5セット 15		
要約レポート 第1セット、序盤、日立Astemoリヴァーレはオウム天庭のスパイクが立て続けに決まるが、JTマーヴェラスも林、西川のコースを狙ったスパイクが決まり流れを渡さない。中盤以降、リードを守ったJTがセットを取った。第2セット、日立Astemoはヌクジャン、野中のスパイクが決まりリードを奪う。JTはドルーズ、林にトスを集め終盤に追い上げを見せたが、最後は日立Astemoのヌクジャンがクイックを決めてセットを取った。第3セット、一進一退の攻防から、JTは榊原、ドルーズの連続ブロックから得点を重ね、試合を優位に進める。日立Astemoは長内の連続得点で追い上げムードになったが、逆転には届かずJTがセットを取り返した。第4セット、日立Astemoは渡邊、ヌクジャンの攻撃がテンポ良く決まる。対するJTは田中、林がバックアタックを絡めた攻撃で応戦する。もつれる展開となったが日立Astemoは粘り強くつなぎ、最後は長内が決めてセットを取った。第5セット、JTはドルーズ、サンティアゴが攻撃の中心となりリードする。JTは塩出のサーブが効果的に決まり勢いに乗る。日立Astemoは長内、野中にトスを集めるが流れが変わらずJTが勝利した。				

試合番号 : 351	試合会場 : 日立市池の川さくらアリーナ	観客数 : 1,267		
開始時間 : 16:25	終了時間 : 18:43	試合時間 : 02:18		
主審 : 慈眼 雅啓	副審 : 伊藤 薫			
KUROBEアクアフェアリーズ	通算 1勝 8敗 ポイント: 6	26 第1セット 24	岡山シーガルズ	通算 2勝 6敗 ポイント: 7
監督コメント 先週に続きフルセットでの敗戦となり、非常に悔しい結果となった。重要な局面において集りから丁寧なプレーができず、良い状態で攻撃することができなかった。中盤から終盤にかけて丁寧にプレーすることを心掛けて、次のゲームに臨みたい。本日もたくさんの応援ありがとうございました。	2	14 第2セット 25	3	監督コメント どちらも負けられない試合で、流れからするとストレートでも3-1でも勝利することができたゲームであった。攻撃の精度の足りなさが、相手を奮起させる原因となってしまった。ゲームを重ねるなかで、スパイカー陣が強く注意し、セッターとのコンビをより上げることが肝心である。課題を整理して謙虚な気持ちを忘れずに、年明けからのリーグ戦ではさらに進化した姿がお見せできるように、全員で準備していきたいと思います。本日は遠方から、また寒いなか力強い応援をありがとうございました。
		25 第3セット 23		
		15 第4セット 25		
		18 第5セット 20		
要約レポート 第1セット、KUROBEアクアフェアリーズはコラムのブロック、佐藤(黎)のスパイクで徐々に点差を広げる。中盤以降、岡山シーガルズは金田のスパイクや長瀬のクイックで点差を詰め、城戸(う)のサーブエースで追いつくが、KUROBEは安田のサーブエースでデュースを制しセットを取った。第2セット、岡山は中本、金田のスパイクで波に乗る。KUROBEも佐藤(黎)のスパイクで追いつくが、岡山は川島の連続サーブエース、中本、山城のスパイクで大きくリードしセットを取った。第3セット、KUROBEはコラムのスパイクなどでリードする。岡山は中本、山城、金田のスパイクで追いつくが、KUROBEは住田、コラムのスパイクで再び引き離す。リードして追いつく緊迫した展開が終盤まで続いたが、最後は高橋のブロックが決まり、KUROBEがセットを制した。第4セット、両チームともブロックやレシーブでボールをつなぎ長いラリーが続く。KUROBEの高橋、コラムによる追い上げを、岡山は佐伯、川島、金田の得点でかわし、セットカウントをタイに持ち込んだ。最終セット、岡山が終盤までリードするが、KUROBEは金田のブロックとクイックで追いつく。岡山のミスを読み、KUROBEが逆転でマッチポイントを迎えるが、岡山は佐伯のスパイクで再び逆転する。両チームの気迫がぶつかり合う一進一退の攻防が続いたが、岡山は金田のスパイクでデュースを制し勝利した。				

試合番号 : 352	試合会場 : 四日市市総合体育館	観客数 : 1,218		
開始時間 : 12:00	終了時間 : 14:15	試合時間 : 02:15		
主審 : 内藤 聡美	副審 : 戸川 太輔			
トヨタ車体クインシーズ	通算 6勝 4敗 ポイント: 18	25 第1セット 18	プレステージ・インターナショナルアランマーレ	通算 0勝 9敗 ポイント: 0
監督コメント ホームゲームを3-1で勝利することができ、非常に良かったと思います。良い形でゲームに入ることができましたが、相手チームのブロックを利用した思い切りのあるプレーやサーブで押され苦戦しました。第4セットも終盤までつれまわりましたが、最後はサーブやサーブレシーブからのスパイクで押すことができ、勝利することができました。明日の年内最後のリーグ戦が、いい締めくくりになるよう全員で頑張りますので、引き続き応援よろしくお祈りします。本日もありがとうございました。	3	25 第2セット 22	1	監督コメント 第1セットは、初めての対戦ということもあり、相手の特徴をつかむだけでセットを終えてしまいました。第2セットは、徐々にアジャストができ、良い部分が出てきました。また、所要所で自チームのシステムが機能してきました。第3セットは、スタートからアランマーレらしいラリーで相手の特徴を抑え、1点1点を取り切ることができました。第4セット、勝負のセットでしたが、局面局面で守りに入ってしまい、取り切ることができませんでした。リーグ戦は一旦空きますが、さらにレベルアップして次戦に備えていきたいと思えます。ご声援よろしくお祈りします。
		26 第3セット 28		
		25 第4セット 20		
		第5セット		
要約レポート 勝ち星が先行しているトヨタ車体クインシーズと初勝利がほしいプレステージ・インターナショナルアランマーレの一戦。第1セット、序盤からトヨタ車体ファンヘック、プレステージ・メソマチからのアタックを中心に一進一退の攻防を繰り返す。中盤以降、トヨタ車体は鳴原の連続得点から一歩抜け出し、リリーフサーブ一舟根の活躍もありこのセットを先取る。第2セットも譲らない展開が続く。トヨタ車体は鳴原、ファンヘック、対するプレステージは前田、岡村を中心に攻撃を組み立てるが、お互いの粘り強い守備によりラリーが続く白熱の展開となった。最後はトヨタ車体ハッタヤのアタックによりこのセットも連取した。第3セット、トヨタ車体は長野の効果的なサーブにより連続得点を重ねるが、プレステージもすぐに追いつく。プレステージは岡村を中心とした攻撃に対し、トヨタ車体・大川の攻守に渡る献身的なプレーによりデュースまでつれる。最後はアランマーレ木村のブロックアウトによりこのセットを奪った。第4セット、序盤一点を奪い合う展開が続いたが、トヨタ車体ファンヘック、大川のアタック、ハッタヤのブロックが効果的に決まり、追いつけるアランマーレを振り切りトヨタ車体が勝利した。				

試合番号 : 353	試合会場 : 四日市市総合体育館	観客数 : 1,218		
開始時間 : 15:00	終了時間 : 16:56	試合時間 : 01:56		
主審 : 佐々木 伸子	副審 : 森口 豊			
NECレッドロケッツ	通算 7勝 2敗 ポイント: 20	23 第1セット 25	埼玉上尾メディックス	通算 7勝 3敗 ポイント: 21
監督コメント 本日もたくさんの応援ありがとうございました。埼玉上尾という非常に強い相手に勝ち取ったことは、チームにとっても大きな1勝だったと感じています。序盤はチームがバタバタする展開でしたが、スタートで立っていたメンバーも、途中からコートに上がったメンバーも、我慢強く戦い立て直していくことができました。サーブからアタックに攻め代わることができたので、今日の良い部分を皇后杯に繋げていきたいと思えます。次戦も熱い応援をよろしくお祈りします。	3	25 第2セット 20	1	監督コメント NECレッドロケッツ勝利おめでとうございます。NECのサーブ・アタック・ディフェンス、一つ一つの技術のクオリティが高く、苦しい時間が長く続きました。その中でも埼玉上尾メディックスの選手たちは、団結し最後まで闘争心を見せてくれたことを誇りに思います。この悔しさをメディックスの「突破」に繋げられるように、更に団結します。本日もご声援ありがとうございました。
		25 第3セット 18		
		25 第4セット 18		
		第5セット		
要約レポート 現在、埼玉上尾メディックス3位、NECレッドロケッツ4位の上位対決。第1セット、埼玉上尾・佐藤、青柳、ロソのアタックが連続で決まり序盤からリードを広げる。対するNECはセッターを塚田に代え、ドルーズ、アチャラポーンのアタックで終盤に追いつく粘りを見せたが、埼玉上尾がセット先取した。第2セットは一進一退の攻防となった。終盤、NECは上野の効果的なサーブにより連続得点を重ね、このセットを奪取した。第3セットもお互い譲らない展開が始まるが、NECアチャラポーンのアタックを皮切りに、塚田のトスワークにより多彩な攻撃でリードを広げる。埼玉上尾は仁井田のアタックやブロックで得点を重ねるも及ばず、NECがセットを連取した。第4セット、埼玉上尾はスターティングメンバーを入れ替え、的を絞らない攻撃を見せる。対するNECは古賀、アチャラポーンの攻守にわたる活躍により得点を重ね続け、このセットをとり、セットカウント3-1の逆転勝利とした。				

※本票の著作権は、一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。

試合番号 : 354		試合会場 : ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)				観客数 : 1,227	
開始時間 : 11:30		終了時間 : 12:53		試合時間 : 01:23		主審 : 長崎 有紗	
副審 : 原 啓之		通算		通算		通算	
デンソーエアリービーズ		4勝 5敗 ポイント: 13		25 第1セット 17		PFUブルーキャッツ	
監督コメント	今日は先週のホームゲームの勢いそのままに連勝を目指して試合に臨みました。第1セットから準備してきたサーブが機能し、その後の得点チャンスも多くものにできました。序盤から相手の攻撃を要所で抑え、早い段階で主導権を握れたことが勝因だと思います。より精度の高いプレーをし、次の試合も熱くよりよいプレーで勝利できるように準備していきます。本日もたくさんのご声援ありがとうございます。		3	25 第2セット 19		0	監督コメント
				25 第3セット 22			
				第4セット			
				第5セット			
				PFUブルーキャッツ			
要約レポート		第1セット、PFUブルーキャッツはジャン、志摩のスパイクで先行する。デンソーエアリービーズは山下のサーブからロザマリアのライト攻撃、麻野の速攻で反撃して逆転する。その後も山下のトスから中元らが要所でスパイクやブロックを決めてセットを先取る。デンソーは山下の多彩なトス回しでロザマリアや中元のスパイクやブロックなどで得点を重ね、このセットも連取する。第2セット、PFUは高相の好守などで粘りを見せるものの、デンソーは山下の多彩なトス回しでロザマリアや中元のスパイクやブロックなどで得点を重ね、このセットも連取する。第3セット、後がないPFUはジャンのスパイクや細沼のブロックを決め序盤は優位に進める。デンソーは早めのタイムアウトからロザマリアにボールを集めて中盤に逆転する。PFUも志摩が連続でスパイクを決めるなど終盤まで競り合ったが、最後はデンソー・ロザマリアが連続でスパイクを決めストレートで勝利した。					

試合番号 : 355		試合会場 : ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)				観客数 : 1,227	
開始時間 : 14:30		終了時間 : 16:39		試合時間 : 02:09		主審 : 吉岡 奈々	
副審 : 栗崎 慎太郎		通算		通算		通算	
東レアローズ		3勝 5敗 ポイント: 8		15 第1セット 25		久光スプリングス	
監督コメント	滋賀でのホームゲームを勝利することができず、大変悔しく思います。多くの声援に背中を押してもらえ、第2セットの後半からは、粘りのある自分たちのラリーをすることができましたが、反省点の多い試合でした。同じ失敗を繰り返さないように、明日に向けて準備していきます。本日は応援ありがとうございます。明日も変わらぬ声援をよろしくお願いいたします。		1	21 第2セット 25		3	監督コメント
				27 第3セット 25			
				17 第4セット 25			
				第5セット			
				久光スプリングス			
要約レポート		第1セット、東レアローズはヌワカロール、西川のスパイクで先行。久光スプリングスはアダムスを中心に攻め返し逆転すると、その後も大竹が好サーブで東レのレシーブを崩し、大竹やアダムスの活躍で東レを突き放し最後は中島のスパイクで第1セットを先取る。第2セット、序盤から久光は平山、アダムスがスパイクを決め勢いに乗る。東レもヌワカロールや西川のスパイクで食い下がるが最後は久光・平山のスパイクでセットを連取した。第3セット、後がない東レは大崎のブロック、ヌワカロール、西川のスパイクで先行。序盤の長いラリーも粘って制しゲームを優位に進める。しかし、久光は吉武、アダムスのスパイクで追いつくと後半は接戦となり、東レが先にセットポイントを取る。久光はリリーフサーバー深澤の好サーブでデュースに持ち込むが最後は東レの西川、深澤がスパイクを決め第3セットを制した。第4セット、久光はスターから平山のスパイクやブロックで先行する。東レは関の好サーブで久光のレシーブを崩し追いつくが、久光は大竹や中島のスパイクで得点を重ね東レを突き放す。最後は吉武のサービスエースで第4セットをとり勝利をおさめた。					

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		通算		通算	
		-勝 -敗 ポイント: -		第1セット			
監督コメント				第2セット			監督コメント
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		通算		通算	
		-勝 -敗 ポイント: -		第1セット			
監督コメント				第2セット			監督コメント
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							